



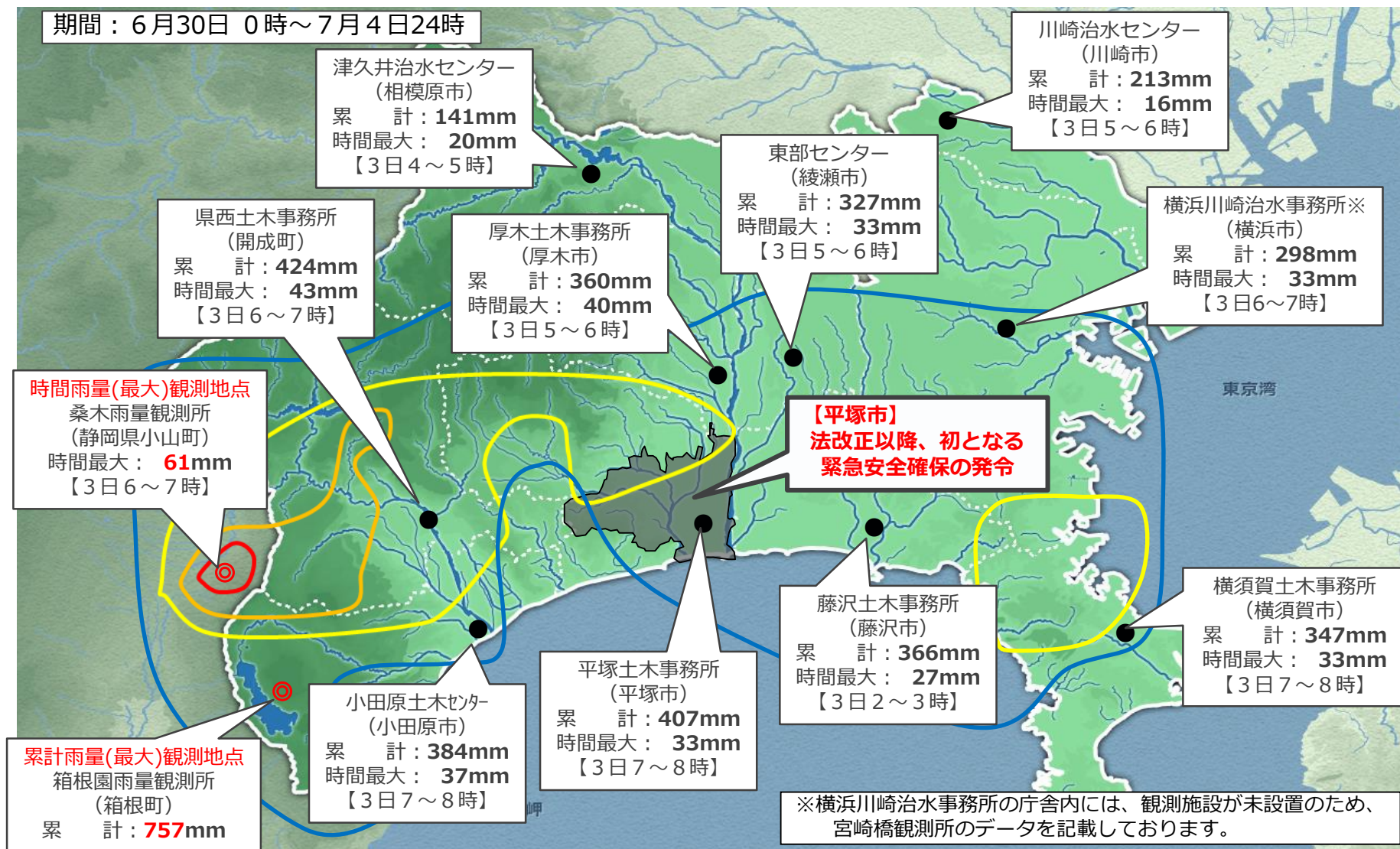
令和 3 年度の出水状況

6月30日から7月4日にかけての大雨

降雨の状況

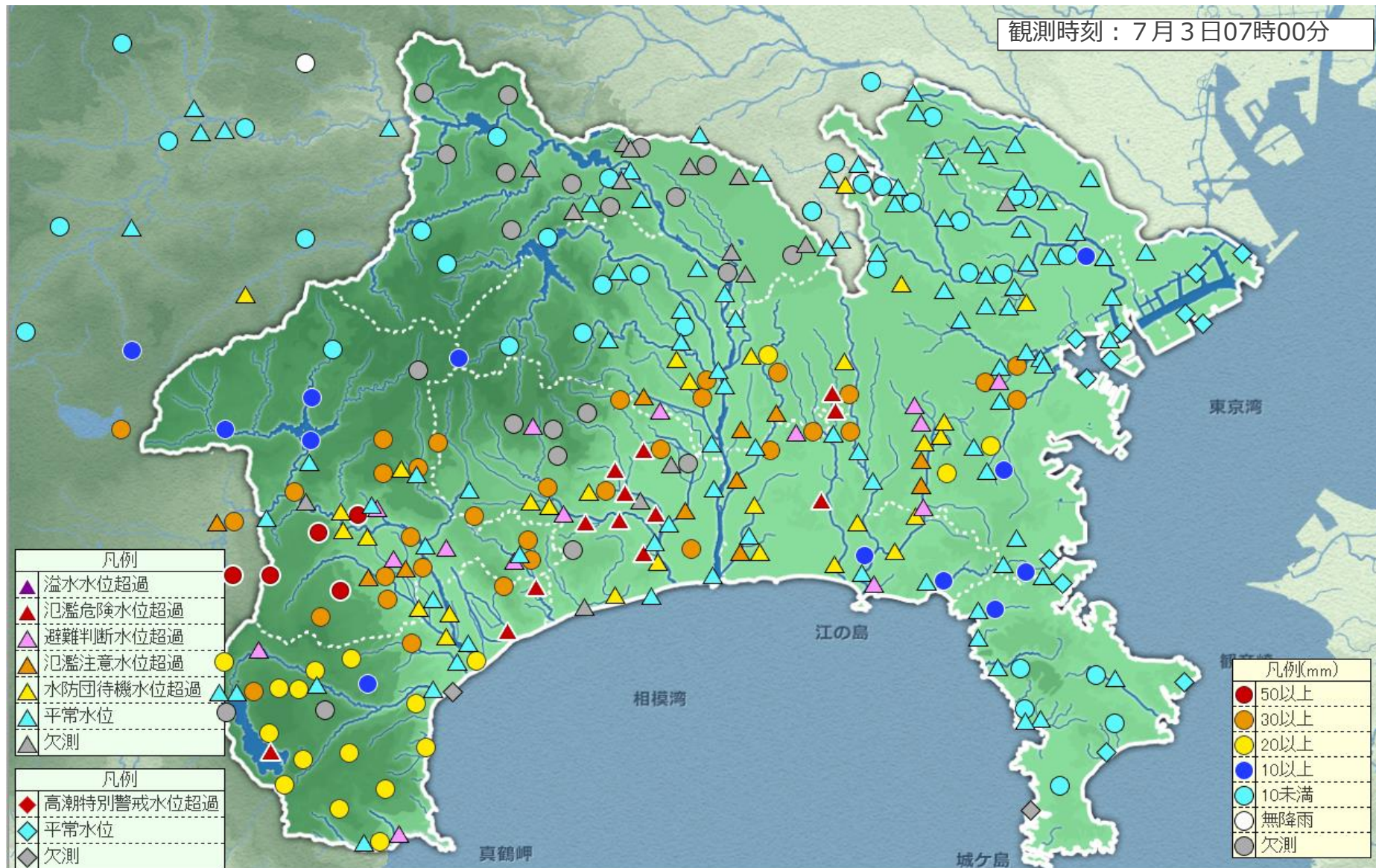
○神奈川県降水量（土木事務所等雨量観測所及び最大雨量観測地点）

期間：6月30日 0時～7月4日24時



雨量・水位の状況(緊急安全確保発令時)

○全域概況図



○県管理河川における氾濫危険水位超過河川

20河川23箇所【金目川、小出川、早川他】

○河川の氾濫による浸水被害

2河川2箇所【河内川（平塚市）、小出川（寒川町）】

○河川施設の被災状況

15河川21箇所【金目川、玉川、千歳川他】

8月13日から15日にかけての大雨

降雨の状況

○神奈川県降水量（土木事務所等雨量観測所及び最大雨量観測地点）

期間：8月13日 0時～15日24時

津久井治水センター
（相模原市）
累 計：357mm
時間最大：41mm
【15日3～4時】

累計雨量(最大)観測地点
青根雨量観測所
（相模原市）
累 計：667mm

時間雨量(最大)観測地点
三保雨量観測所
（山北町）
時間最大：96mm
【15日9～10時】

【山北町・松田町】
「記録的短時間大雨情報」発表※

東部センター
（綾瀬市）
累 計：195mm
時間最大：23mm
【15日10～11時】

川崎治水センター
（川崎市）
累 計：264mm
時間最大：30mm
【15日5～6時】

横浜川崎治水事務所※
（横浜市）
累 計：131mm
時間最大：11mm
【15日10～11時】

厚木土木事務所
（厚木市）
累 計：233mm
時間最大：30mm
【15日10～11時】

県西土木事務所
（開成町）
累 計：261mm
時間最大：30mm
【15日10～11時】

小田原土木センター
（小田原市）
累 計：230mm
時間最大：28mm
【15日6～7時】

平塚土木事務所
（平塚市）
累 計：159mm
時間最大：18mm
【15日10～11時】

藤沢土木事務所
（藤沢市）
累 計：153mm
時間最大：23mm
【15日7～8時】

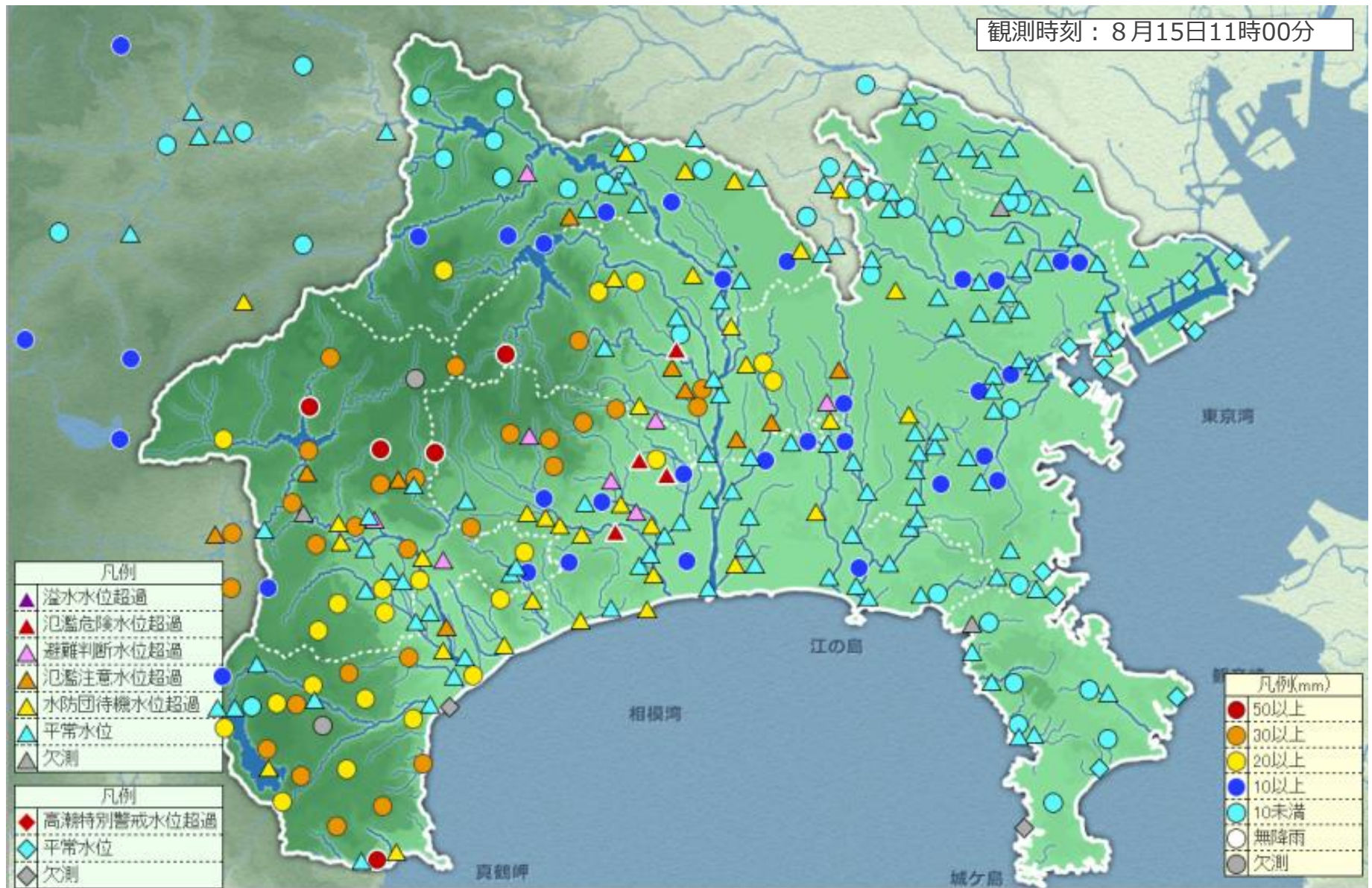
横須賀土木事務所
（横須賀市）
累 計：60mm
時間最大：7mm
【15日12～13時】

※横浜川崎治水事務所の庁舎内には、観測施設が未設置のため、
宮崎橋観測所のデータを記載しております。

凡例 時間雨量：●80mm以上 ●50mm以上 ●30mm以上

雨量・水位の状況（記録的短時間大雨情報発表後）

○全域概況図



○県管理河川における氾濫危険水位超過河川

7 河川10箇所【境川、金目川、道志川他】

○河川の氾濫による浸水被害

なし

○河川施設の被災状況

6 河川 7 箇所【小鮎川、川音川他】

洪水調節施設の効果等について

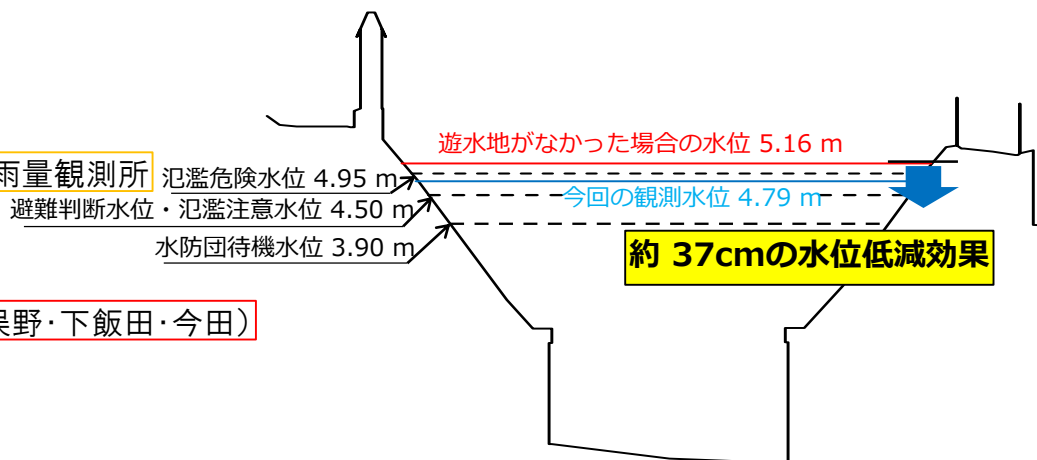
境川遊水地（境川水系）の機能と効果

- 令和3年6月30日から7月4日にかけての降雨では、境川流域に設定された高鎌橋雨量観測所において、時間最大雨量が38mm、境川遊水地雨量観測所において、連続雨量332mmを観測しました。
- 今回の降雨による洪水では、約25万m³を貯留しました。(小学校25mプール約670杯分に相当)
- 遊水地下流の大清水橋地点では、約37cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。

境川遊水地 位置図



水位低減効果(大清水橋地点)



遊水地への流入状況(写真)



流入状況

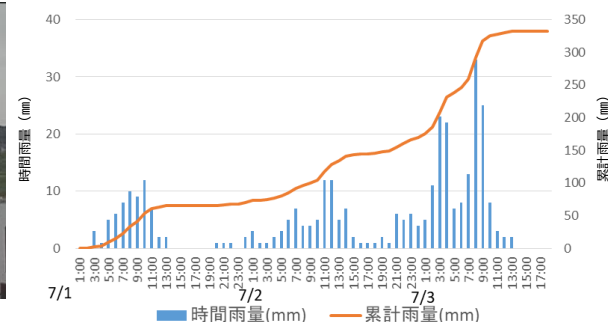


俣野遊水地



今田遊水地

雨量観測値(境川遊水地雨量観測所)



三保ダム（酒匂川水系）の機能と効果

- 令和3年8月12日から19日にかけての降雨において、三保ダムの上流域では、総雨量が716.5mm、時間最大79.1mmを観測しました。
- この降雨に対し、三保ダムでは洪水調節を実施し、約210万m³を貯留しました。（小学校25mプール約3760杯分に相当）
- 三保ダムの洪水調節により、ダムがなかった場合に比べて、下流河川へ流れる流量を約23%低減する効果がありました。（最大流入量：1238.14m³/s 最大放流量：956.30m³/s）

【総雨量】

順位	総雨量	備考
①	819.5mm	昭和58年台風5号、6号
②	716.5mm	今回
③	565.0mm	令和元年東日本台風

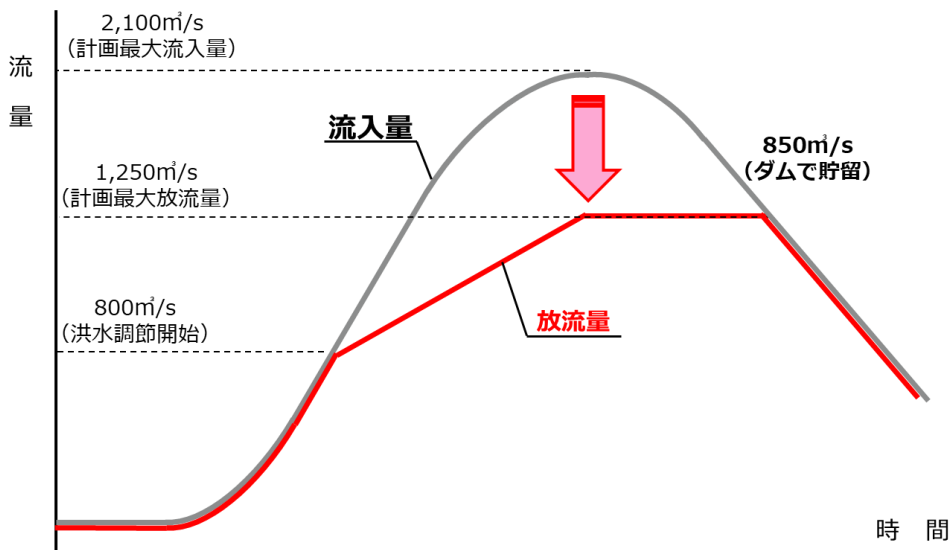
【最大流入量】

順位	最大流入量	備考
①	1838.17 m ³ /s	令和元年東日本台風
②	1322.39 m ³ /s	昭和54年台風20号
③	1238.14 m ³ /s	今回

【最大放流量】

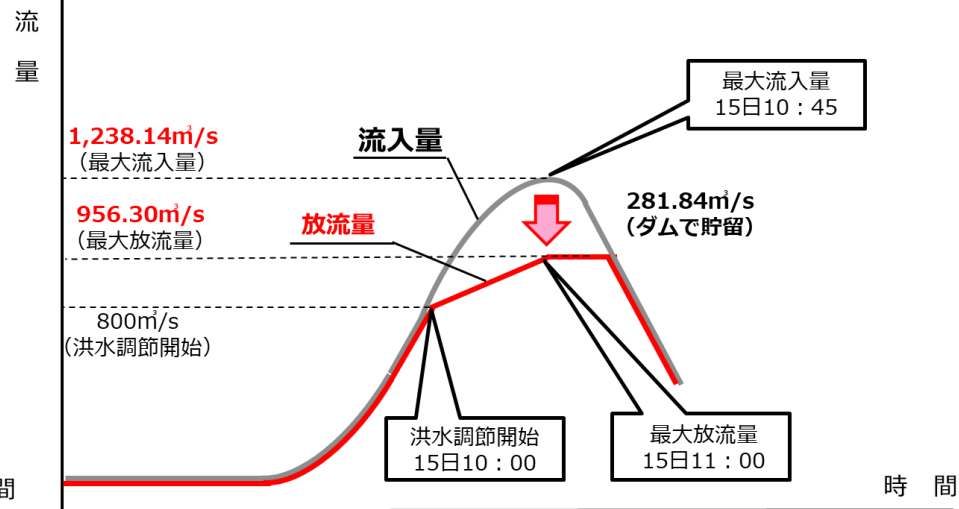
順位	最大放流量	備考
①	1314.22 m ³ /s	昭和54年台風20号
②	1175.76 m ³ /s	令和元年東日本台風
③	956.30 m ³ /s	今回

【計画（イメージ図）】



【実績（イメージ図）】

※あくまでイメージ図のため、実際のハイドログラフとは異なります。



令和3年7月3日大雨時の対応について (平塚市)

令和3年7月3日大雨時の対応について（平塚市）



警戒 レベル	新たな避難情報の名称	取るべき避難行動
5	緊急安全確保	命が危険な状況です！ 今の場所よりも、 少しでも安全な場所へ！
警戒レベル4までに安全な場所へ必ず避難！！！！		
4	避難指示	避難所や知人の家、 浸水の恐れがない自宅の上階など、 安全な場所へ避難！
3	高齢者等避難	高齢者や障がいのある方は 安全な場所へ避難！
2	大雨・洪水・高潮 注意報	避難行動を確認しましょう
1	早期注意情報	災害への心構えを高めましょう

※令和3年6月に、本市が自治会向けに回覧したチラシから抜粋。

令和3年7月3日大雨時の対応について（平塚市）

市内観測所別降雨量（7月1日0時～7月3日24時）

（単位：mm）

観測所名	総雨量	1時間当たり最大	10分間当たり最大
花水小学校	371.5	37.5（3日02:00-03:00）	37.5（3日02:50-03:00）
旭小学校	359.5	30.5（3日06:30-07:30）	26.5（3日06:50-07:00） "（3日07:50-08:00）
神田小学校	331.5	31.5（3日06:00-07:00）	28.0（3日06:50-07:00）
馬入橋	391.0	42.0（3日01:20-02:20）	17.0（3日02:00-02:10）
平塚土木事務所	383.0	36.0（3日01:10-02:10）	14.0（3日02:00-02:10）
真田橋	369.0	43.0（3日06:00-07:00）	9.0（3日06:00-06:10） 9.0（3日06:40-06:50）
土屋 ※	135.0	27.0（3日01:40-02:40）	8.0（3日01:50-02:00）
アメダス平塚	343.5	34.5（3日06:10-07:10）	10.5（3日02:00-02:10）

※土屋観測所は7月1日（木）0時頃から7月2日（金）13時30分頃まで機器の不具合により欠測。

令和3年7月3日大雨時の対応について（平塚市）

経緯

時間	警戒レベル	事象	備考
0：30頃		金目川、鈴川の水位が急上昇	
1：15		土砂災害警戒情報発表 （気象庁、県）	市内で土砂災害の危険が高まる
1：40	警戒レベル4 避難指示発令		金目川、鈴川の地域を対象
2：00	警戒レベル4 避難指示発令		土砂災害の危険がある地域を対象
2：25		洪水警報発表（気象庁）	
4：15		緊急避難場所開設 （小中学校等 15か所）	
6：55		災害対策本部設置	
7：04	警戒レベル5 緊急安全確保発令	金目川水位計が堤防高を超過	市内各所で冠水通報
7：54	警戒レベル5 緊急安全確保発令	各河川水位が急上昇	河内川で溢水を確認 今後も雨が続く予想だった
14：45	避難情報解除		川水位が低下 雨が弱くなった

■ 警戒レベル5「緊急安全確保」発令の判断ポイント

① 金目川河川水位計とライブカメラの情報

観音橋及び金旭中通学橋（危機管理型水位計）の水位が氾濫危険水位を大幅に超過（7：04）

② 消防からの報告、市民からの通報

現場の消防から河内川の溢水や道路冠水、市民からの床下浸水、道路冠水等の情報（7：54）

③ 金目川上流部の雨量

金目川上流部に引き続き線状の降雨帯がかかり続ける見込み（7：54）

■ 主な課題と、その後の対応

- ・ 予測しなかった大雨により、避難所の開設準備段階で、避難指示を発令した。

→ 警報等の発表時、避難所開設の可能性について配備職員に対して都度周知を実施する。

- ・ 法改正から期間が無かったこともあり、市民に新たな避難情報における避難行動の理解が進んでいなかった。

→ 市公式のHPやSNS、地元CATV等を活用し、啓発を行う。

- ・ レベル5の発令後、当日のうちに報道機関や防災関係機関から被害状況等の問合せがあったが、集計に時間を要した。

→ GIS等を活用し、リアルタイムで情報共有ができるように環境を整備する。